



学校だより

令和5年1月10日

1 月 号

ともに学び、創り出し、行動する子 =輝く自分、輝く鶴小=

横浜市立 鶴ヶ峯小学校

(<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsurugamine/>)

1月



激動の時代を生き抜く 校長 荻原 規彦

令和5年、2023年が始まりました。本年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

ここ数年は世界中でいろいろなことが起きています。昨年の上旬には考えられなかったことが、現実になり、「予測が難しい」「見通しのもてない」時代となっているように思います。子どもたちが大人になった時は、どんな世の中になっているのでしょうか。私はこの激動の時代はまだまだ続くのではないかと考えています。

教育の基本は知識や理解だけでなく、自ら考えて行動できるようになることだと私は考えます。そのために小学校の段階では、いろいろなことを経験する中で、興味をもち、考え、やってみることが大切です。コロナはまだ収まらない状況ですが学校では、学校の外に出て行ったり、専門家や当事者の方からお話を聞いたりして、できる限り「本物」に触れられるようにしています。今すぐに身につかなくても「昔、こんなことやったなあ!」「なるほど、そういうことだったのか!」と後から気づいても良いと思います。子どもたちが世の中を動かす立場になった時、広い視野、多様な価値観をもって、激動の時代を強く賢く生き抜いて、この世の中を少しでも良いものにして欲しいと思っています。そして今年も、平和で穏やかな世の中になることを願うばかりです。

12月2日(金)・3日(土)には、念願だった「ゆめつるコンサート」を開催することができました。様々な制約のある中での発表でしたが、子どもたちの歌声が久しぶりに体育館に響き渡りました。一日目は子どもたち同士の発表、二日目は保護者向けの発表でしたがどちらも充実した内容でした。私自身は初めての「ゆめつるコンサート」でしたが、開催できてよかったです。保護者の皆様には、ご参観いただくとともに消毒にもご協力していただきありがとうございました。



12月16日(金)・17日(土)には5組が大池宿泊学習に行ってきました。出発の時には交流級の子供たちがベランダに出て、「行ってらっしゃい!」とお見送りをしてくれました。例年は区内の学校と合同で行いますが、今年は日程が合わず、学校単独となりました。大池公園では、全員がどれかの実行委員になり、野外炊事やキャンドルファイヤーを楽しみました。二日目はマラソン大会を行い、保護者の方の応援もあって盛り上がりました。こちらも実施できてよかったです。

旭図書館で「本とパネルで見る畠山重忠と旭区」で6年2組が総合的な学習の時間で調べたことを展示してもらえることになりました。この展示は横浜市歴史博物館でも展示されたものです。お時間があればご家族でお出かけください。

